

## 市の助言内容と申出者の意見

市の助言		申出者の意見
<p>この計画は、みどりの演出や街並みの一体感に配慮した色彩・素材の選定をはじめとして、良好な景観の形成に資する計画であると認められますが、これをさらに魅力的なものとしていくため、以下に記載の事項にも留意しながら検討を進めるよう努めてください。</p>		
<b>1 みどりの演出について</b>		
1	<p>将来にわたって魅力的なみどりの環境が創出されるよう、景観アドバイス部会で出された植栽に関する課題など（様々な要素や樹種等が混在することによる施工や維持管理の難しさ、日照条件を踏まえた樹種の選定・維持管理、敷地を南西側から見たときの植栽の見え方、地域の花植え活動との連携）を踏まえ、引き続き、各関係者が一丸となって検討されることを期待します。</p>	<p>みどりの演出については、工事業者が確定した上で、関係者一同で検討致します。地域の花植え活動については、前向きに検討させていただきます。</p>
<b>2 共用ラウンジの内装について</b>		
1	<p>国道 12 号から敷地北側のコーナー部を見た場合、植栽、建築物の外壁やガラス、そしてガラスを通した内部（ラウンジの内装）の様子が、ひとまとまりの景観として見えてくるのが想定されます。このため、ラウンジの内装についても景観を構成する要素の 1 つと捉え、外部から見られることを意識して検討されることを期待します。</p>	<p>共用ラウンジの内容については、現状の計画では、床に木目調のタイル、壁には札幌軟石、造り付家具等は木目調を計画しています。外部との一体感が感じられるラウンジとなるよう検討します。</p>
<b>3 バルコニー手摺について</b>		
1	<p>うるおいのある低層部との対比が強く出すぎないように、なるべく無機質な印象とならないことを意識して、バルコニー手摺の仕様や色彩を検討されるよう期待します。</p>	<p>バルコニー手摺について建物用途上、安全面が第一に優先され、一般的なアルミ手摺の使用となりますが、手摺ガラスは外壁のレンガ調タイルに近いブラウン系を選定し全体的な調和を意識したデザインとなるように検討します。</p>
<b>4 ロードヒーティングについて</b>		
1	<p>国道 12 号のゴミ置場の前の非常に狭い範囲にロードヒーティングを敷設する計画となっていますが、冬期間には、ロードヒーティングの入っている部分と入っていない部分で雪道に段差が生じることにより、歩行者にとって歩きにくい道となるおそれがあります。このため、当該部分のロードヒーティングについて、敷設しないことを含め、再検討されることを期待します。</p>	<p>ロードヒーティングについては、ご意見頂いた箇所は取止めます。</p>

5 札幌軟石の使用方法について	
1	<p>表面を平滑に仕上げた札幌軟石の外壁は、少し距離を取って見るとコンクリート板による外壁のように見えてしまうことがあります。例えば、平滑に仕上げた札幌軟石のなかにいくつかの「こぶ出し仕上げ」の札幌軟石をアクセントとして入れることで、外観に札幌軟石らしさが出る例もあることから、札幌軟石を生かした外観としていくため、上記のような方法を取り入れることについても検討されることを期待します。</p>
	<p>札幌軟石の使用方法（仕上げ）については、「こぶ出し仕上等」を部分的に採用すべくデザイナーと検討させていただきます。</p>